

今年度に誕生日を迎えられた皆様
おめでとうございます!!



7月誕生：朝倉さん 小林さん 五加さん



8月誕生：横山さん 小島馨さん



9月誕生：魚住さん 澤田さん 本部さん

* 本日の例会出席者
会員総数 34 名 29 名の出席 (休会 1 名)
出席率 79%

「東京八王子2022」 歓迎のご挨拶



東京八王子プロバスクラブ会長 河合 和郎 様



理事 交流担当 一瀬 明 様

2022 年秋にはコロナ禍の収束を望み、全日本プロバス協議会第 10 回総会・東京八王子大会を盛大に開催して皆様を歓待したいと思っております。

全日本プロバス協議会第 10 回総会・東京八王子大会 (略称：**東京八王子 2022**)

スローガン：【山と平野のふれあうまち八王子
「交流・学び合い」のプロビアン集い】

日時：2022 年 11 月 24 日 (木) 13 時～19 時 30 分

場所：京王プラザホテル八王子

参加費：1 万円/人

閉 会 挨拶

副会長 宮地 公平

何をするか忘れてしまいそうな状態でしたがやっと 6 か月振りの例会再開となりました。ようやく澤田会長年度の初例会です。

本日は八王子 PC の河合会長、一瀬交流担当理事及び村田 博様 (見学) のご参加をいただき、ありがとうございました。

コロナの状況も収束しつつあるようですがまだ先は見えません。一つ、驚き感心していることは、この東京の過酷な状況下にあってもわがクラブは無傷であります。昨年度の矢野会長の指導の下、例会委員会の皆さんの徹底したコロナ対策の賜物と感謝申し上げます。

本日はご参加ありがとうございました。



創立平成 22 年 9 月 16 日

東京日野プロバスクラブ プロバスだより

令和 3 年 11 月 18 日 発

第 130 号

喜ばば 喜び事が 喜んで 喜び集めて 喜びに来る

令和3年度(2021年度)

会長 澤田 研二

幹事 大島 芳幸

通算115回 10月例会の報告

(クラブ第12年度 第5号)

会長挨拶



大変ご無沙汰しています。今日の例会は実に6ヶ月振りとなります。令和3年4月以来となります。令和3年の5月から9月までの5ヶ月間が休会でした。

昨今はようやくコロナウイルスの感染が収まりつつあるとはいえまだまだ警戒心が強い中にも拘わらず、今日は79%という大勢の皆さんが出席頂きました。本当に嬉しい限りです。ありがとうございます。加えて今日はご来賓二人(八王子PCの河合会長と一ノ瀬交流担当理事)とゲスト一人(PC入会に向けての見学で村田さん)がお見えです。後程ご挨拶を頂きたいと思っております。また6ヶ月振りの例会という事で、矢野前会長の退任のご挨拶の機会がありませんでしたので、ここでいただきます。(ご本人よりご挨拶頂く) 矢野前会長の退任のご挨拶が終わったという事で、ようやく後任者の就任の挨拶の機会が訪れたという事で新会長としての挨拶をさせていただきます。但しすでにプロバス便り127号で意向はお伝え済みですので、今日はスローガンである「喜ばば、喜び事が、喜んで、喜び集めて、喜びに来る」をよりご理解いただきたく、この件の意図を説明します。(意味の説明) 是非会員皆さんと一緒に実感できる様に頑張りますので宜しくお願い致します。

令和3年度会長 澤田 研二

今月のコラム



今回は、自己紹介を少しさせていただきます。住まいは、三沢5丁目になります。

10年ほど前になります。地番変更があり、三沢5丁目となりました。

高幡不動尊の裏手にあたり、多摩都市モノレール「程久保駅」が南側に臨める位置です。

三井不動産の分譲で、「三井台住宅」といい、50年ほどの歴史で550世帯程度の住宅地です。

東南向きの斜面で、陽当たり、眺望は申し分ないのですが、何せ坂が厳しく、徒歩で帰宅するのは一苦労です。

降雪の際は大事になります、皆さん除雪作業は速やかに済ませますが、高齢化が進み今後は心配です。

最近、新築建設が増える傾向が目立つようになりました。空地、空き家が改善されているように感じます。先日、庭側の2階建て住宅が新築のため取り壊されました。一気に庭側の視界が広がり、朝日が昇る様が見えるようになりました。雨戸を開けるのが私の役割となり、陽光をたくさん浴びることができています。健康維持に効果があると聞き続けたいと思っております。

また、ここ数年のことですが、地域活動のお手伝いをしております。

「三井台まちづくりプロジェクト」の代表を依頼され、活性化を目指し活動をしております。

日野プロバス、地域活動を通じ微力ながらお役に立てればと思っております。

今後とも、よろしくお願い申し上げます。

副幹事 保母 錠治

(ひとり旅) 日一日と秋が深まり、気温と日照が木々の葉を赤に染めていきます。天気や混雑状況を見ながら、思い立ったらすぐ出かけられるのがひとり旅のいいところ。晩秋のこの季節、京都、鎌倉をはじめ立川の昭和記念公園の街近エリアならまだ間に合います。年に一度の紅葉を見に、小さな旅へ。(山本 英次)

今月の幹事報告 大島芳幸

- * 多摩プロバスクラブ事務局 鈴木泰弘様より「プロバスだより」第 129 号のお礼状ハガキ届く。
同クラブ俳句同好会「笥句会」会長の増山胡桃子様より「こだま」句集第 3 号、第 4 号を拝受。
- * 東京光の家より会報届く。
- * 日野市産業振興課より「日野市まちおこし連絡協議会」開催→12月3日(金)15時 信徒会館
- * 各月の理事会において令和4年1月20日開催予定の創立10周年記念式典の開催に向けた準備委員会として討議を重ね、11月理事会にて最終調整を行い、各方面への案内を開始する。
- * 10月例会では6カ月ぶり開催ということもあって多数の会員の参加をいただき、また、「ニコニコワンコイン」への献金やコメントを数多くいただき、盛況裏に終わりました。

例会委員会 五加 治

非常事態宣言が解除になり今年度初めての日野プロバスクラブの10月例会が開催出来ました。例会自体は半年ぶりで、今年度の誕生お祝いの方が11人もおられ時間の配分が、ちぐはぐになりました。しかし、会員皆さんの助けがあり何とか無事に終わることが出来ました。

11月例会はもとより、「創立10周年記念式典」に向けては、大島幹事・保母副幹事と協力して、例会委員会として役割を果たすべく準備をしていきます。

新型コロナの新規感染者が専門家でも理由がわからない程減少していることが明るいことです。このまま、新型コロナが沈静化することを願っています。

地域奉仕委員会 林 良健

地域奉仕委員会は、①社会福祉法人団体への金銭的支援、②地域行事への金銭的支援と行事参画③ボランティアセンター協力団体としての活動支援④地域学校協働活動支援…を行っています。

今後は、地域に喜ばれる「地域奉仕」を目的とした、プロバスクラブ主催の行事を計画立案し、存在感のある活動を定着させ、継続実施出来るようにしたいと思います。ご協力を、お願い致します。

情報委員会 山本 英次

10月の例会は、久しぶりの開催という事でお集まりの皆さんは嬉しさがいっぱいでした。損喜びを表現する手段として、「にこにこワンコイン」となりましょう。

別枠でご披露しますが何と18名の方々の投票がありました。嬉しさに溢れた文言に皆さんの喜びが表れていました。澤田会長の標語にある「喜べば、喜び事が、喜んで喜び集めて、喜びに来る」を全員が心から表している。

ご自分の嬉しい出来事を皆さんで共有して喜びましょう。この募金の目的は、周年行事などのおめでたい出来事の基金として有効に使われる事になっております。これからも「にこにこワンコイン」活動を皆さんで応援してください。暖かい基金の増えることを楽しみにしております。

研修委員会 久保 正男

ようやく長かったコロナ生活も終わり平時に戻りそうな状況です。本格的にプロバスクラブの活動が始まります。研修委員会では、今月の卓話で高幡不動尊杉田管主様を予定しております。ウイトに富んだ楽しい講話を楽しみにしているところです。

会員委員会 後藤 紀之

約半年ぶりの例会が開催されましたが、その間に6月末を以って3名の方(菊池さん、田村さん、小西さん)が退会され、1名の方(吉村さん)が休会となりました。現在は会員数34名、実働33名です。今日は澤田会長のお知り合いで「村田さん」が見学に来ていらっしゃいますが、きっと入会してくださると期待しております。

又、会員手帳ですが今まで毎年発行していましたが、これからは約3年に一度位の頻度で発行して行きたいと思っています。つきましては現会員手帳で訂正部分等がありましたら回覧いたしますので修正をお願い致します。

近々2~3名の方が入会されるかもという情報もありますので、確定したら新手帳の発行に取り掛かる予定です。

10月の誕生祝い

疋田 久武 さん 10月21日

小倉 孝樹 さん 10月6日

退任挨拶

令和2年度会長 矢野凱弓

2021.10.21 6ヶ月振りの再開例会にて)



令和2年度を総括すると「人類史上まれな新型コロナ感染爆発の1年」であり「十周年記念行事実施の年」でした。昨年初夏、第1波の沈静化で7月の例会・総会をおっかなびっくり開催。年度スタートは切りましたが、直ぐに夏の第2波。更に冬の強烈な第3波。2度目の春の第4波とうねり状にコロナが押し寄せ、結局全員集合の月例会は、頻発された緊急事態宣言の合間を縫った7月、10月、11月、4月の4回のみと不本意な結果。一方、少人数の対面会議は切れ目なく継続。理事会は10回、4役会は14回に及びました。

各理事のクラブ活動への貢献は目覚ましく、各委員会メンバーとの密接な意思疎通、感染予防を徹底した例会や諸会議の準備、完成した十周年記念誌の会員自宅お届け、また渡辺幹事によるクラブ事務所の自宅受け入れ、等が特筆されます。

一人のコロナ感染者を出すことなく年度を終了できたのは幸甚でした。

新年度会長は創立時の幹事でもある経験豊かな澤田さんです。まさに安心して後事を託せます。皆々様に改め御礼申し上げ、新年度プロバスの弥栄をお祈りします。

10月 ニコニコワンコイン

横山 好忠 「新年度出航を記念して」

* 澤田会長 大島幹事の船出を祝して

保母 錠治 「ようやく 再会できました」

* ようやくの例会再開です。コロナも終息の兆しを見せており何よりです。

早く通常の生活に戻れるよう祈ります。

大島 芳幸 「久しぶりの再会」

* 休会中のワンコイン+500円

皆様との久しぶりの再会をうれしく思います。

幹事役1年間よろしく願いいたします。

山本 英次 「久しぶり!!!」

* 本当に久しぶりです！ 皆様のお元気そうな顔に接してうれしい！

特に奥さん、お帰りなさい。これからも再びの皆勤賞を狙ってください。

篠原 昭雄 「謝意を込めて」

* コロナ禍を乗り越えていただいたプロバス役員に謝意を込めて

小林 昭治 「感謝！」

* 久しぶりの例会。皆様の元気な顔を見られた事に感謝！！

林 良健 「例会開催！おめでとうございます。」

* お互いに健康を確認仕合ってお会い出来てうれしく思います。

澤田 研二 「お久しぶりです。」

* 半年振りの例会への参加 ありがとうございます。お元気な顔 拝見し 安心しました。

奥 修兵 「楽しませていただきます」

* 久しぶりの例会出席です。楽しませて頂きます。

小島 馨 「再会を祝して」

* 皆様と再会できる日を心待ちに致しておりました。

黒澤 直明 「酒が飲めるゾ！」

* 痛風も収まり、酒がのめるので、毎日が楽しくなりました。

矢野 凱弓 「澤田年度に幸多かれ」

* コロナ第5波の収束と例会再開を祝して。澤田年度に幸多かれ。

後藤 一郎 「楽しい日が戻って」

* また楽しい日が戻って来ました。よろしく

後藤 紀之 「金婚式を迎えました」

* 10月16日に結婚50周年を迎えました。あつという間の50年でした。

久保 正男 「Wコイン」

* 1ッは、コロナ収束完全祈願

1ッは、プロバス例会開催感謝です。

小島 康義 「非常事態宣言の解除」

* 新型コロナウイルス非常事態宣言解除バンザイ！！新年度初めての例会です。

宜しく願い致します。

渡辺 明 「ひさびさの例会」

* 今期初の例会 良かった。

このままコロナが終息することを祈ります。

仲村 房次郎 「稚内から」

* 無事に帰ったので

ニコニコワンコインコーナー

今日の「喜び」をワンコインに託しましょう

その浄財が明日の喜びに繋がります。

結婚記念日のお祝いに！

誕生月のお祝いに！

イベントや！楽しいこと！嬉しいこと！

今月の献金 10,500 円 (18名)

これまでの貯蓄額 12,000 円